

第 5 章 計画の推進

第 5 章には、本市の望ましい環境像を実現するための推進体制や推進方法を記載しています。

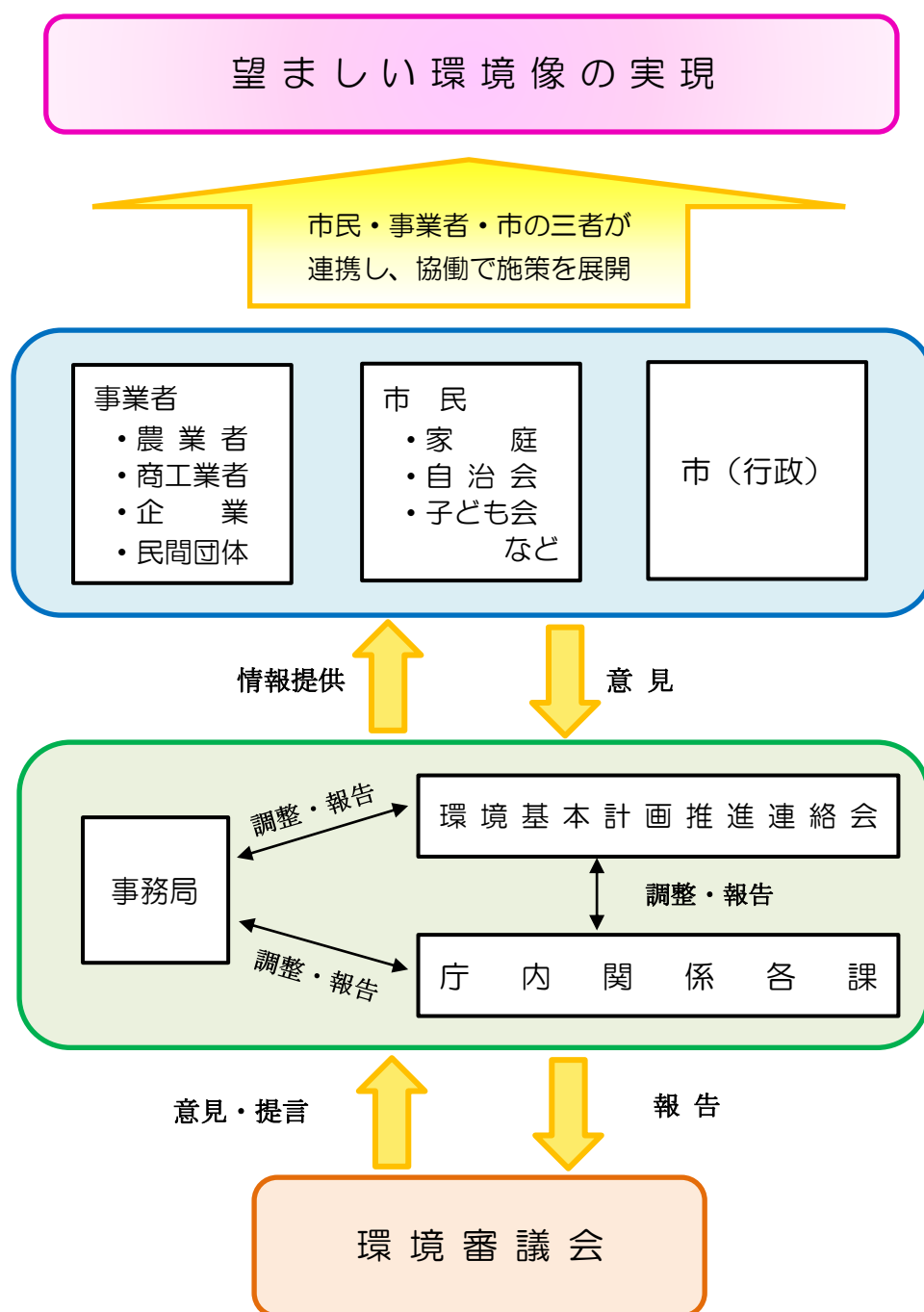
1. 計画の推進体制
2. 計画の推進方法
3. 計画の進行管理

第1節 計画の推進体制

本計画は市政の広範な分野にわたるため、環境部門だけの施策の実施は困難です。そのため、市の関係部門の緊密な連携や円滑な施策の実施を目的とした庁内の「環境基本計画推進連絡会」の設置を検討し、計画の全庁的な推進を図ります。

また、本計画に示す理念の実現のためには全市的な取組が必要であり、市民・事業者・市の三者が連携し、協働で計画の目標達成に向けた取組を進めます。併せて、えびの市環境審議会の意見や提言も施策に反映させていきます。

＜推進体制＞



第2節 計画の推進方法

1. 計画の推進管理

施策の実行状況、目標の達成状況について指標を基に、その達成状況を把握し、必要に応じて計画の見直し・修正などを行います。

計画推進にあたっては、次のような環境マネジメントシステムの基本的な考え方を取り入れ、環境の継続的改善を図ります。

(1) Plan＝計画

第3章「計画の目標」及び第4章「施策の展開」で掲げた施策について、担当課を決め、取組などの施策を立案します。

(2) Do＝施策・事業の展開

各担当課は、計画・目標に基づき、施策を実施します。

(3) Check＝点検・評価

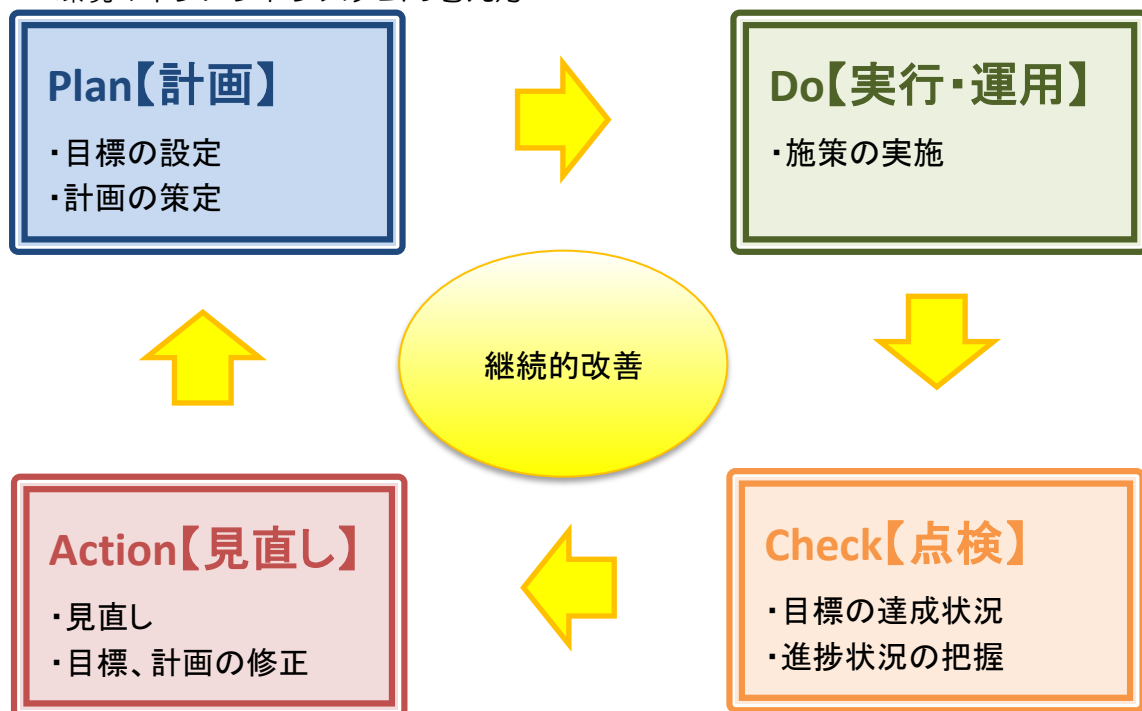
各担当課は、施策ごとに進捗状況の目安となる指標（成果指標）に対して、施策の進捗状況の点検や施策を実施した結果に対する評価を行います。

(4) Action＝見直し

各担当課は、施策の点検・評価の結果をもとに、施策の見直しを行い、次年度以降の取組方針などに反映します。

また、事務局は施策評価をまとめ「1. 計画の推進体制」に示すとおり、えびの市環境審議会に報告し、意見を求めます。

《環境マネジメントシステムの考え方》



2. 情報公開

市は、施策の実行状況、目標の達成状況、計画の見直しなどの基本計画の進捗状況についての情報を公開します。

3. 協力と連携

計画策定にあたっては、市民や事業者の参加・協力が不可欠であることから、市は広報誌への掲載やインターネットのホームページなどを通じて、環境基本計画の周知を図り、施策への協力を呼び掛けます。

また、計画の推進にあたっては、関連情報を公開するとともに、環境学習会あるいはインターネットなどを通じて寄せられた市民や事業者の意見を参考にして計画の見直し、修正などに反映させます。

第3節 計画の進行管理

1. 施策の進捗状況の点検・評価

各部局で実施する施策の進捗状況の点検・評価は、成果指標を用いて行います。

各部局は、施策ごとに進捗状況の目安となる指標（成果指標）を設定し、年度ごとに施策の進捗状況の点検や施策を実施した結果に対する評価を行います。また、施策の点検・評価の結果をもとに、施策の見直しを行い、次年度以降の取組方針や組織体制などに反映します。

成果指標（例）

基本施策	事業内容	指 標	現況値 (平成 28 年)	実績値 (令和 3 年)	目標値 (令和 9 年)
二酸化炭素排出の削減の推進	市有施設におけるエネルギー使用の削減	熱量 G J	68,908	74,860 令和 3 年度増加分を除くと 744,460	令和 3 年度より減少
生態系に配慮した農林業の推進	間伐実施面積	面積 h a	1 3 1	134	250
水環境の保全	生活排水処理率	%	62.5	69.1	75.0
排出抑制・再使用などの推進	ごみ排出量「市民 1 人・1 日あたり」	g	8 3 2	901	860

2. 計画の達成状況の点検・評価

中間年度（令和 4 年度）には、第 4 章「施策の展開」の分野ごとに掲げた目標の達成状況の点検・評価を行い、計画内容の見直しを行います。

3. 年次報告

成果指標などを用いて施策の取組状況を「年次報告」として取りまとめ、えびの市環境審議会に報告し、意見を求め、施策の取組に反映します。また、必要に応じて市のホームページなどにより公表します。

4. 成果指標

計画の進行状況を把握し、施策の方向性を確認していくために指標を用います。指標により計画を管理することで、計画の見直しなどの作業を円滑にします。

指標は、数値的に把握が可能なものはできるだけ数値化し、数値化が困難なものについては定性的に用います。



《施策ごとの成果指標一覧》



環境保全の成果を把握するために、以下の成果指標を定めています。

成果指標		単位	現況値 (平成 28 年度)	実績値 (令和 3 年度)	目標値 (令和 9 年度)	担当課
地球環境	市有施設におけるエネルギー使用の削減	G J	68,908	74,860 令和 3 年度増加分を除けば 74,460	令和 3 年度より減少	市民環境課
	公共交通を利用しやすいと思う市民の割合	%	12.5	11.8	25	企画課
	鉄道・路線バスの利用者数	人	150,880	算定不可	増加	企画課
	再生可能エネルギーの設置件数	件	0	2	増加	市民環境課
	森林ボランティア活動人数	人	131	114	250	農林整備課
	植栽の推進	ha	8	15	16	農林整備課
自然環境	自然の豊かさの満足度（アンケート調査結果）	%	87.6	-	90	市民環境課
	間伐実施面積	ha	144	134	100	農林整備課
	林道など路網の開設延長	m	4,192	2,865	2,000	農林整備課
	新規林業就業者数	人	1	2	10	農林整備課
	希少植物（絶滅危惧種）の現地調査確認	種	11	11	増加	市民環境課
生活環境	道路を利用しやすいと思う市民の割合	%	47.6	63.7	60.0	建設課
	歴史民俗資料館入館者数	人	8,853	4,788	9,000	社会教育課

成果指標		単位	現況値 (平成 28 年度)	実績値 (令和 3 年度)	目標値 (令和9年度)	担当課
	生涯学習を行っている市民の割合	%	26.2	17.3	40.0	社会教育課
	公害苦情件数（大気汚染）	件	2	1	減少	市民環境課
	河川BOD環境基準達成率	%	100	100	100	市民環境課
	生活排水処理率	%	62.5	69.1	75.0	市民環境課
	合併浄化槽補助年間設置基数	基	86	73	130	市民環境課
	浄化槽の法定検査受検率	%	55.5	61.2	100	市民環境課
	産業活動に伴う公害防止対策の満足度（アンケート調査結果）	%	63.9	-	70.0	市民環境課
循環型社会	ごみ不法投棄件数	件	120	189	95	市民環境課
	市民 1 人 1 日あたりのごみ排出量	g	832	901	860	市民環境課
	ごみのリサイクル率の推進	%	12.5	12.5	13.0	市民環境課
	ごみ分別できると思う市民の割合	%	78.4	91.9	80.0	市民環境課
保全活動	市民の学習機会の満足度（アンケート調査結果）	%	75.9	-	80.0	市民環境課
	市関連の環境施策の展開事業実績	件	26	22	30	市民環境課